

箏と絃の出会い

古典音楽から現代音楽まで、
たっぷりとお楽しみください。



吉村七重



坂本ゆり子

下田れい子

田村法子

《プログラム》

- 古典箏曲 亂 <midare> 八橋検校 十三絃箏：吉村七重
- 青の島 <ou-no-shima> ~二面の二十絃箏のための~1989 新実徳英作曲
二十絃箏：坂本ゆり子、下田れい子
- 神招琴 <kamu-ori-guoto> 二十絃箏曲 1989 佐藤聰明作曲
二十絃箏：吉村七重
- 三つのフェスタルバラード 1975 三木稔作曲 野坂恵子編曲
市の思い出 <ichi-no-omoide>・夜の出車 <yoru-no-danjiri>・木偶回し <dekumawashi>
二十絃箏：吉村七重、坂本ゆり子、下田れい子、十七絃箏：田村法子
- 結II 森よ
二十絃箏：田村法子、チェロ：田辺清士
- 炎の幻声
二十絃箏：吉村七重、OMURA 室内合奏団弦楽アンサンブル

主催：財団法人大村市振興公社・後援：大村市教育委員会

お問合せ：シーハットおおむら tel.0957-20-7207



いい席はお早めに！ シーハットクラブ

会員登録 2,000円 法人登録 10,000円
(有効期間) 入会月より1年間

- ①自主事業チケット先行発売 ※シーハットのみ扱い
- ②自主事業チケット10%引 ※シーハットのみ扱い
個人会員は1枚券2枚迄
法人会員は1枚券10枚迄
- ③情報誌「シーハット通信」の送付 ※(隔月発行)

- ④シーハット「スポーツ教室・教養講座」の
優先受講・受講料割引
- ⑤コンサートや講演会等 年1回「会員無料公演にご招待」

*個人会員様1名
法人会員様5名迄

“感動”ある“まち”づくりをめざして、あなたも音楽のサポーターになりませんか。

OMURA室内合奏団「パトロネージュ俱楽部」

「OMURA室内合奏団」は、長崎初のプロオーケストラとして定期演奏会をはじめ学校へのアウトリース活動や吹奏楽部への演奏指導などを通した青少年育成事業まで、長崎県内の幅広い音楽文化の普及と発展のため、今後さらなる活動の拡充を図っていきたいと考えています。この趣旨にご理解とご賛同を頂ける個人や企業法人の皆様からのご支援をお願い申し上げます。

お問合せ・お申込は 財団法人 大村市振興公社 事業部 TEL:0957-20-7207まで

会員登録 5,000円 法人登録 50,000円
(有効期間) 入会月より1年間

チケット予約が便利になりました。

「ネットで予約」→「お受取り・お支払いはお近くのセブンイレブンで！」

シーハット | 検索

<http://www.seahat.jp/>



24時間いつでも予約が可能です！お受取り・お支払いはシーハットおおむら又は、お近くのセブンイレブン（利用料158円+発券料1枚105円が別途お支払いとなります。）で！



吉村 七重 (十三絃箏、二十絃箏)

Nanae YOSHIMURA

従来の古典箏曲と共に1971年から新しい表現を求めて二十絃箏を手掛け日本を代表する演奏家として活躍。この楽器のスペシャリストとして、独奏曲からオーケストラとの協奏曲まで多くの作曲家との共同作業を展開し100曲を超える作品を初演。

特に同年代の作曲家西村朗、吉松隆、他幅広い年代の作曲家の協力を得て1988年からはじめた委嘱作品によるリサイタル・シリーズは高い評価を受け、1992年文化庁芸術祭賞、'93第三回出光音楽賞、'94第一回日本伝統文化振興賞、'99中島健蔵音楽賞、等受賞。2010年には第19回朝日現代音楽賞と平成21年度芸術選奨文部科学大臣賞をダブル受賞。2012年に平成24年春の褒章で紫綬褒章を受章。(1972年古典箏曲五段砧で邦楽新人コンクール奨励賞、'79現代邦楽演奏コンクール第一位、'81大阪文化祭賞。)

1986年国際交流基金他の助成による海外でのコンサート開

始、以降現在に至るまでヨーロッパ、北、中、南アメリカ、アジア、中東諸国での音楽祭等にソリストとして招聘され、日本文化の紹介、国際交流におおきな貢献を果たしている。プラハの春音楽祭、ISCM世界作曲家会議、他の現代音楽祭、N.Yカーネギー・ホール100周年への出演、ゲヴァントハウス管200年祭などオーケストラとの共演も展開している。

古典から現代まで多くのCDが「カメラータ・トウキョウ」他からリリースされており、2000年からはcelestial harmonies社(U.S.) <The Art of KOTO Nanae Yoshimura>をVol.4まで発売。

吉村七重箏研究所主宰「邦楽展～Koto Collection Today～」では若手演奏家の育成と新作の開発に努め、成果をあげている。

「日本現代箏曲研究会」代表

Yuriko SAKAMOTO



坂本ゆり子

正派音楽院研究科修了。2005年文化庁新進芸術家国内研修員として吉村七重箏研究所にて二十絃箏の研鑽を積む。2回のリサイタルを地元新潟県上越市で開催。2007年第14回賢順記念全国箏曲祭コンクール奨励賞受賞。2008年日本現代音楽協会・朝日新聞主催 第8回現代音楽演奏コンクール競楽VIIIにて

「南聰/昼IV(断章)」で第2位。上越市在住。吉村七重箏研究所主催「邦楽展」メンバーとして毎年新作の演奏をしている。

吉村七重海外公演、2009年ルーマニア・ブカレスト国際現代音楽祭、2010年フランスアルプス音楽祭・イタリア等に舞台監督として随行。

Reiko SHIMODA



下田れい子

1997年熊本市人づくり基金国内研修員、1999年文化庁新進芸術家国内研修員として吉村七重箏研究所にて二十絃箏の研鑽を積む。地元熊本で下田れい子箏リサイタルを隔年で開催、

熊本市の派遣で海外公演も多い。2005年「邦楽展 in 熊本」を松下知代と共に開催、成功に導く。吉村七重箏研究所主催「邦楽展」メンバーとして毎年新作の演奏をしている。熊本市必由館高校箏曲部講師。熊本市在住。

Noriko TAMURA



田村 法子 (十七絃箏)

正派音楽院研究科修了、総裁賞を受賞。二十絃箏を吉村七重氏に師事。2004年第11回賢順記念全国箏曲祭コンクール西村朗作曲「タクシーム」第1位受賞。同作品で2008年日本現代音楽協会・朝日新聞主催 第8回現代音楽演奏コン

クール競楽VIII第3位受賞。吉村七重箏研究所主催「邦楽展」メンバーとして毎年新作の演奏をしている。

現在、中国楊州氏や台湾国立台北藝術大学で日本箏(十三絃箏・二十絃箏)の講習会講師を務めている。昭和音楽大学非常勤講師